



# 新しい形の学習塾



## YAMエデュケーターズ

代表 山谷 良一 氏 (伊勢崎支部所属)

### Q & A

#### ▼会社紹介

当社は一九八五年四月に新しい形の学習塾として、中等部のみの「山谷学習塾」を自宅で開校しました。翌年四月には高等部を開設、そして十一月に大手町へ部屋を借り、「YAMアカデミー」を設立しました。

現在は、第二の家庭と言われる「放課後児童クラブ」五拠点にくわえ、第二の学校と言われる「放課後スクール」も運営するなど、子育て支援も行っています。また通信制高校であるKG高等学院の伊勢崎キャンパスにもなっています。

#### ▼自己紹介

早稲田大学を卒業と同時に群馬大学教育学部専攻科(現在の大学院)に入学しました。その頃、学費を稼ごうと近所の子供達を集めて勉強を教えはじめたのが塾を始めるそもそものきっかけでした。

卒業後は就職するつもりで内定ももらっていましたが、当時の子供達から「これからも勉強を教えてほしい」と懇願され、塾の開校を決断しました。とはいっても、「これで本当に生活していけるのだろうか:」と、

不安いっぱいスタートでしたが、いろんなご縁できょうまで継続することができています。

個人的には、東日本大震災以降、ボランティア活動で度々東北を訪れており、現在も岩手県大船渡市を中心に、毎月二〜三度は足を運んでいます。

#### ▼新しい形の学習塾とは?

当社の名刺には「教えるとは希望を語ること、学ぶとは誠実に胸に刻むこと」というルイ・アラゴンの詩がすべてに入っています。これが根本にあります。

そして新しい形というのは、例えば数学の成績を上げるためには数学ではないところで教育します。他の教科も同じです。なかなか説明しきれないところですが、一般的な教師と生徒という縦の関係ではない対等な雰囲気をつくり、不得意じゃなくてやらなかっただけだったこと



を気づかせ、本人が主体的に学びたくなるように工夫しています。例えば、その一つが塾では珍しいクラブ活動です。みんな材料を持ち寄って料理を作ったりしていますが、そのときの手順などを合理的に考えられるように仕組んでいます。そして授業の際に料理の例え話をしたりして解りやすく説明します。

また「歩け歩け赤城山」という行事もやっていて、実際に赤城の大沼まで歩いていくのですが、これはどんなに遠く見える山でも、一歩進めば着実に一歩近づくことを体験してもらおう意図があります。更に、人によってペー스는違って、少しずつでも前に進めば誰だってゴールに辿り着ける。これは勉強も全く同じで、他人と比べる必要はないんだということです。

講義しかしていない一般的な塾に比べると変わっていると思われませんが、もの見方を教えてあげると子供達は知らないうちに勉強好きになり、成績も上がるんです。親御さんがそこを理解してくれれば、長いお付き合いになりますね。なので、嬉しいことに塾を卒業してからも顔を出してくれる子供達が多いです。

#### ▼今後の展開について

いま始めようとして

が、土曜日は授業を入れず、出来る子が出来ない子を教える「教えっ子クラブ」です。まさに同友会と言う「共に育つ」ですね。出来る子は復習にもなるので一挙兩得だと思っ



また今後は、合宿型のフリースクールを開校したいとも考えています。これは被災地での開校も視野に入れていきます。更にもうひとつ、配達授業を制度化したいと思っ

て、学校や企業など、いろんな場所へ出向いて行ければと考えています。そして最終的には子供達からお年寄りまで、「すべての年代の方々と関われる場所づくり」というのが私の夢です。

所在地 伊勢崎市中央町24-16  
 連絡先 TEL 0270-24-7404  
 その他 facebook・Twitter